

アンカーボルトの打ち込み長さ測定

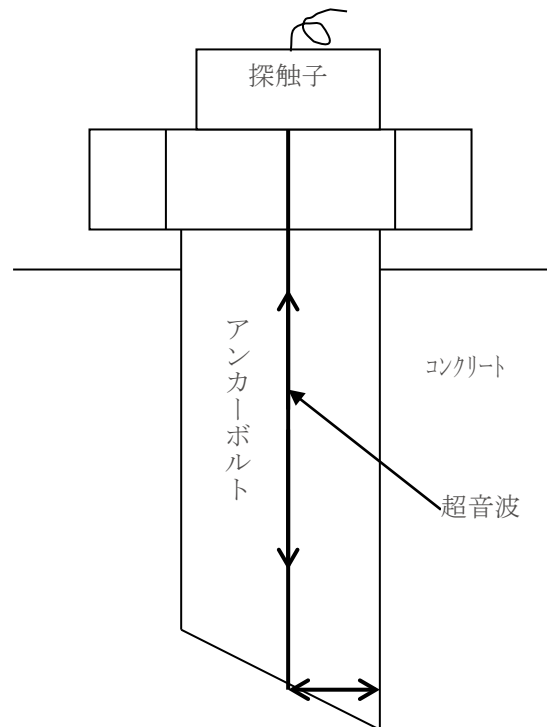
コンクリート構造の橋梁や建築構造物の耐震補強工事において、補強部材が十分性能を発揮するためにはアンカーボルトの打ち込み長さが設計条件を満たしている必要があります。

弊社は、アンカーボルトの打ち込み長さを超音波法により計測します。

1. 検査方法

超音波法による測定

(右図のようにアンカーボルトに超音波を伝播させ、先端からの反射波の伝播時間を求めてアンカーボルトの長さを計測します。)



2. 対象

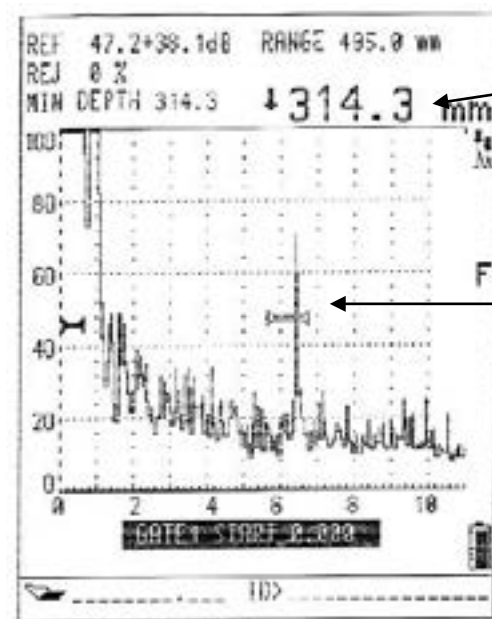
(1)アンカーボルト形状

- ①異形鉄筋またはネジ鉄筋
- ②先端形状;平面または45度カット面
- ③J字形

(2)寸法

- ①径 $\Phi 20$ 以上 (D19~, M20~)
- ②長さ ~500mm

3. 測定結果例



アンカーボルト長さ

底面エコー